

## 長岡地区租税教育推進協議会長賞 優秀

# 世界に誇れる美しい日本へ

長岡市立青葉台中学校

三年 田中 瑛人

「ここに住もう。」

私の住む街、長岡ニュータウンは、一九七〇年頃に都市再生機構URという団体によって、新しい街づくりが始まり、ここに開拓された地に私たち家族は夢を抱き、念願のマイホームを建てることにした。私の母は美しい街並みに魅了され、祖父は将来モノレールが通り、商業施設や学校などの公共施設の建設、更にスペースネオトピア計画もある、夢ある人口約五万六千人の街、ここに住む事を決めたのだ。

ごみ施設においては、管理収集システムで地下のパイプを経由して、処理施設に輸送するシステムが導入されている。まさに今、社会的問題でもある、環境、衛生的な面からみても発展的になすばらしい施設といえる。

しかし、この街は多くの計画が実現できず、近々そのごみシステムも老朽化により、廃止される計画がある。とてももったいないことだ。これらの計画、設備には多くの税金が投入され、長岡ニュータウン関連公共事業には、当時、約五十八億円もの税金が投入された。一部はまだ回収の見込みがない。

なぜこのような事になってしまったのだろう。社会の変化によるバブル崩壊に伴い、出資した事業体の経営破たんが要因のようだ。

納税は国民の義務であり、国民一人一人から集まる大切な財

源である。納税者が悲しい想いをしない、信頼が何より大切な制度であることは、いつの時代も変わらないと思う。

税金は、所得税や法人税、消費税などの歳入から、社会保障関連や教育費、警備費など様々な分野で私たちの生活を支えている。

僕の祖父は数年前に白血病を患い、高額医療費の制度によって恩恵を受けた。僕の通う中学校では、今年七月にエアコンが各教室に設置され、快適な環境の中で、勉強をさせてもらうことができています。

税金は、すべての人を平等に支え、人々を豊かで安全、安心な暮らしへと導いてくれるすばらしい制度である。

少子高齢化が進み、僕たちの納税への役割は極めて重要なものであり、責任を持って果たしていかなければならない。国民から快く税を納めてもらえる社会であって欲しい。

税の使い道には決め方があるのだと思うが、長期的、総合的に判断し、良い事業は投資していかなければ世の中は良くなるなと思う。

長岡ニュータウンのごみ施設は、とても便利で、衛生面にも優れ、他地域に広げていくべきシステムだと思う。地下利用を応用して避難所、エネルギー対策の一つとして、雪室施設としても利用できたらすばらしい。

日本は、地球温暖化に向けて国際条約が採択された国であり、発展的な考えをもって先進国としての役割を果たしていくべきだ。

来年の東京オリンピックでは、日本人らしくおもてなしの心を大切にし、美しい環境で各国の人をお迎えしなければならぬ。